

## 長野県松本筑摩高等学校通信制課程 平成22年度自己評価表

## I 教育目標

学校教育方針	中・長期目標
定通の和を尊び、理想の追求を象徴する校章と校歌に示された精神のもとに、 1、知性の涵養 2、品性の陶冶 3、心身の鍛練 を目的とする。	「心あらたな学び直し」、「限られた時間を活かしての学び」、「働きながらの学び」を願う人々の要望に応える教育活動を展開すること。

通信制教育目標	中・長期目標
○ 「生きる力」の育成 ～自学自習を通して ○ 社会に対応できる学力 ～コミュニケーション能力 ○ 自己の可能性の再発見	①単位取得に向けた履修継続への支援 ②自己実現を図るための進路指導の充実

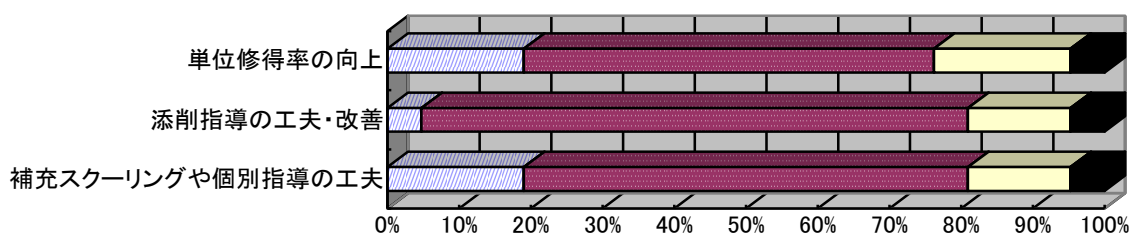
## II 今年度重点目標に対する成果と今後の課題・改善策

評価値はA(十分)、B(おおむね十分)、C(やや不十分)、D(不十分)の4段階

評価の観点 (到達目標)	評価	成果と今後の課題・改善策
① 単位修得率の向上	B	レポートの提出数も多く、単位修得者数、特に修得単位数合計は、昨年度よりかなり多くなった。授業の中でレポートのヒントを出したりする工夫必要。年度当初のやる気を中間考査まで保たせる工夫が必要。
② 添削指導の工夫・改善	B	誤答があった時、余白に書く解説は思っている以上に生徒にとっては大きな力になっている。それぞれの生徒に適切なアドバイスができるよう、丁寧にレポートをチェックした。学力の不足する生徒を励ませるよう工夫を考えたい。
③ 補充スクーリングや個別指導の工夫	B	補充スクーリングや個別指導で、何人もの生徒を助けることができた。平日も登校してレポートに取り組む生徒が増えているのは、心づよい。期限ぎりぎりではなく、平素からのレポートの取り組みを呼びかけたい。

## III 今年度重点目標に対する教員評価

□十分	■おおむね十分	□やや不十分	■不十分
-----	---------	--------	------



IV 今年度の成果と今後の課題・改善策

評価値はA(十分)、B(おおむね十分)、C(やや不十分)、D(不十分)の4段階

	評価項目(重点目標)	評価の観点(到達目標)		成果と今後の課題・改善策
学習指導	1)教育課程の改善	1) 2期制のメリットなど生徒の要望に応えられる改善ができたか。	B	・後期入学制は増加し、一定のニーズがある。後期入学でも卒業できるよう、教育糧表を工夫している。
	2)継続的な学習を促進する指導	2)生徒の学習意欲を持続させ、計画的に学習をする指導ができたか。	B	・教科およびHR担任を中心に積極的に声をかけ、生徒の意識が学習に向くよう、注意を喚起した。
	3)面接の充実	3)レポートの提出数が増え、単位修得率が増加したか。	B	・レポート作成のきっかけになるよう、面接を工夫した。
	4)シラバスの活用	4)指導に生かすとともに生徒の役に立ったか。	B	・シラバスに従い、計画的な面接指導を行った。
	1) e-ラーニングの研究	1) e-ラーニングに対する理解を深めることができたか 1) 利用可能な教材研究が進んだか。	B	・NHK高校講座を活用したeラーニングのあり方について研究を進め、研修会を行った。 ・学習支援教材として高校講座を軸とした活用方法についてさらに研究を進める。
1)図書館利用度の向上	1)入館者数、貸し出し数は増加したか。 1)図書館の利用度を増すためにピーアールできたか。	B	・貸し出しは、増加した。 ・新刊案内のちらしを作成し、配布している。掲載図書については、係り職員も積極的に推薦している。	
生徒指導	1)安心して学習できる環境作り	1) 集会・HRでの指導や、生徒個々へのその時の適切な指導で生活や授業のマナーを改善できたか。 1) 校内の巡視を徹底できたか。 1) 昨年度に引き続き、IDカードの携帯を徹底できたか。	B	・継続して登校し、学習活動を続けている生徒については大きな問題はなかった。 ・巡視については概ねできたと考える。冬季における玄関の立ち番は再考の余地がある。
	2)交通安全の徹底	2)会誌や集会、HR等を利用して、注意を喚起し、交通マナーを向上させることができたか。	B	・抵抗のある生徒もおり、やや形骸化しつつあるように思う。より有効なものになるよう、考えていきたい。 ・大きな事故はなかった。今後とも生徒に注意を促していきたい。
	3)禁煙の徹底	3)集会、HRでの指導や、生徒個々へのその時の適切な指導を通じて、喫煙の害を自覚させ、喫煙をやめさせることができたか。	C	・非常に困難を感じている問題であるが、生徒との信頼関係を基盤として、繰り返し指導を続けていきたい。

	<p>&lt;相談支援&gt;</p> <p>1) 生徒、保護者の声を聴く</p>	<p>1) 生徒の課題を共有できたか。</p> <p>1) クラス担任との連携ができたか。</p>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来室する生徒一人一人の学ぶ意味に寄り添え、課題を一緒に考えていくことができた。</li> <li>・担任との連携をとることができた。</li> <li>・適切なアドバイスと方向性が示せるようになる。</li> </ul>
進路指導	<p>1) 進路指導体制の確立</p>	<p>1) 情報の提供が充分できたか。</p> <p>1) 進路希望調査や面接により、個々の進路希望を把握できたか。</p>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・掲示物、配布物・進路ガイダンス(授業や放課後)等を通して情報提供ができた。他課程との連携を深め、広く機会を捉えて情報提供の場をさらに充実させたい。</li> <li>・クラス担任を中心に生徒と面談し、本人の希望をつかむようにした。入学当初からの継続的な進路希望調査や懇談が必要である。</li> <li>・生徒が広く継続的に学習を進め、粘り強く進路実現に取り組めるよう支援を強めたい。</li> </ul>
	<p>2) 進学・就職指導の充実</p>	<p>2) 本人の希望・適性にそった指導ができたか。</p> <p>2) 事業所に対して通信制への理解の働きかけができたか。</p>	B	
生徒活動	<p>1) 地区活動の充実</p> <p>2) 生徒会行事への積極的な参加</p>	<p>1) 魅力ある活動ができ、参加者が増加したか。</p> <p>2) 運動会、文化祭、交流会での参加者が増加したか。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各地区ともに創意ある取り組みで参加者が増え、文化祭でも工夫を凝らした発表ができた。</li> <li>・生徒会役員の呼びかけ等により、行事に関わる生徒が大幅に増え、活発な取り組みができた。</li> </ul>
	<p>1) 清掃や美化活動への積極的な参加</p>	<p>1) 清掃への参加者が増加したか。</p> <p>1) 化活動の内容が充実してたか。</p>	A	
研修	<p>1) 定時制との連携に向けた研究</p>	<p>1) 午前部・午後部・夜間部との連携について課題が明確になったか。</p>	C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定時制からの併修生は2名、定時制への併修は1名。数が少なく、まだまだ有効に機能していない。</li> <li>・添削の技術向上の為の研修も必要だと思う。</li> <li>・全通研、中通研で研究発表をするなど、活発に活動できた。</li> </ul>
	<p>2) 他の通信制高校(県外を含めて)との連携・職員研修</p>	<p>2) 全通研・中通研への取り組みが積極的にできたか。</p>	A	
組織運営	<p>1) 係活動の活性化</p>	<p>1) 課題に対する提案や周知徹底ができたか。</p>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい取り組みや、既存の制度の見直しに各係が積極的に取り組んだ。</li> <li>・資料や情報を互いに多く提供することに心掛けた。</li> </ul>
	<p>2) 職員-連絡会や職員会の活性化</p>	<p>2) 生徒指導や学習指導に役立つ情報交換ができたか。</p>	B	
	<p>&lt;統計データ&gt;</p> <p>1) データの管理、活用</p>	<p>1) 生徒情報、校務に関するデータの整理ができたか。</p> <p>2) 安全にかつ十分に活用できたか。</p>	B	

	<p>〈視聴覚〉</p> <p>1) 学習補助の充実</p>	<p>1) 生徒が見易いように撮影に工夫を凝らすことができたか。</p> <p>1) 放送視聴を有効活用させることができたか。</p>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月曜日には編集をかけた映像を上映することができた。</li> <li>・放送視聴への取り組みは、研究はしたが、十分に活用するに至らなかった。</li> </ul>
	<p>〈情報〉</p> <p>1) 管理システムの十分な活用</p>	<p>1) 正確な情報の入手、伝達ができただか。</p>	B	<p>成績に関するデータは管理システムの活用を一層研究する。</p>
	<p>〈保健〉</p> <p>1) より多くの生徒に対する健康管理</p>	<p>1) 生徒が一人でも多く定期健康診断を受けたか。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・より多くの生徒が受診できるよう、健康診断について、広報等で周知徹底を図る。</li> </ul>
	<p>〈施設〉</p> <p>1) 相談室の充実</p>	<p>1) 相談室の施設・設備の充実がなされたか。</p>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒がゆっくりと落ち着いた時間を過ごせる空間ができた。</li> <li>・より一層の学習環境の充実に努めた。</li> </ul>
地域連携	<p>1) 本校通信制について各方面への広報活動</p>	<p>1) HPや通信誌を通して、わかりやすい情報を発信できたか。</p> <p>1) 生徒募集等に係り学校、保護者に適切な資料送付や説明ができたか。</p>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HPの更新は行事毎に着実に行えた。</li> <li>・通信紙「筑摩」(年7回)を通して学校生活のタイムリーな情報を発信できた。</li> <li>・危機管理の面から携帯サイトの立ち上げの必要を検討した。</li> </ul>
渉外	<p>1) 教育振興会の活性化</p>	<p>1) 総会、理事会への参加を役員・保護者に確実に通知できたか。</p>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度の決定に基づき、各学年の保護者より理事・評議員を選出することとなり、保護者の皆様に参加していただくことができた。</li> </ul>

V 平成 22 年度 学校関係者評価（学校評議員用）

学校評議員の皆様から、懇談会での職員との意見交換を行った上で、自己評価の結果について評価していただきました。6人の評議員の皆様からは、自己評価が【適切ならば1、ほぼ適切ならば2、やや不適切ならば3、不適切ならば4】と記入いただきました。

評価の観点 (到達目標)	自己評価の適切さ						改善策に対するご意見
① 単位修得率 の向上	1	1	1	1	1	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>課程の特色上、難しい部分だと思えます。</li> <li>定時制との連携による単位修得のアピールというか、生徒への働き掛け細かな指導を。</li> </ul>
② 添削指導の 工夫・改善	1	1	1	1	1	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>なかなか直接生徒と対面できない分、様々な難しさを持っていると思えます。</li> <li>余白の解説が学習者の糧となっているとのことですが、先生方にはご苦労様ですが、よろしく願います。</li> </ul>
③ 補充スケー リングや個別 指導の工夫	1	1	1	1	1	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学も「学力の向上」が求められており、個別指導と底上げ案をあれこれ考えているようです。</li> <li>やる気のあるものは熱心で進み方も早いので、その気（やる気）をおこさせることも大切かと思えますが、その手段は生徒一人一人違いますね！</li> </ul>
<p>その他本校通信制課程の教育活動について、ご意見をご記入下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今後ますます重要になってくる通信制高校ですが、様々な難しい課題をかかえているのも現実かと思われれます。ともすれば安易な通信制学校も目立つ様ですが、今まで通り通信制高校に正面から取り組む松本筑摩高校であって欲しいと思えます。</li> <li>長い歴史のある学校としての存在です。長野西高との交流も世界が広がり良いことだと思えます。</li> <li>県ヶ丘高校から母校に移って40年のノウハウで、じっくりと一つずつが、最善でしょう。入学者に対する卒業者の割合50%は向上しているので、ある程度の壁があるかもしれませんが、理想である100%目指して頑張ってください。</li> </ul>							

## VI 松本筑摩高校通信制課程卒業予定生に対するアンケート集計結果

以下のそれぞれの質問について、該当する項目を選択し右の口の中へ番号を記入してください。  
 この調査は、来年度以降の授業等の改善に役立てるためのものです。集計結果（Q2とQ3）は本校HPにも掲載しますので皆さんも確認することができます。卒業予定者全員より回答をいただきたいと思いますので、協力をお願いします。提出は、期末テストの日に担任の先生か教頭先生までお願いします。

※ 卒業予定者86名の内、提出協力のあった31名分の集計です

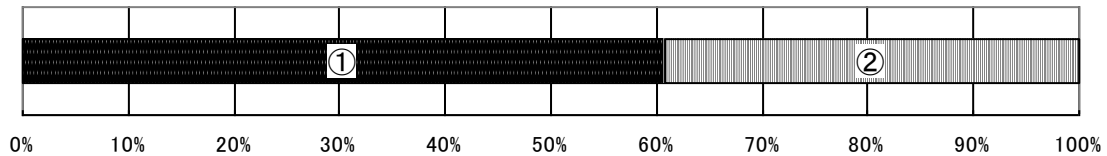
### Q1 在籍状況等について（集計結果非公開）

- 1 本校通信制課程に入学する前のあなたの状況を教えてください
- 2 本校通信制課程に在籍していた年数を教えてください
- 3 前籍校等まで通算で、高校に在籍した全年数を教えてください

### Q2 学校側からの支援・指導について

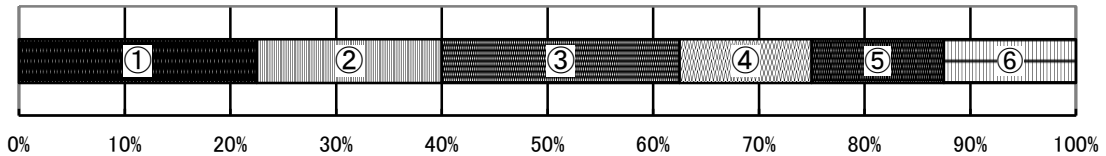
- 4 入学時に通信制での学習方法について十分な指導があった

①良くそう思う ②どちらかといえばそう思う ③どちらかといえばそう思わない ④まったくそう思わない



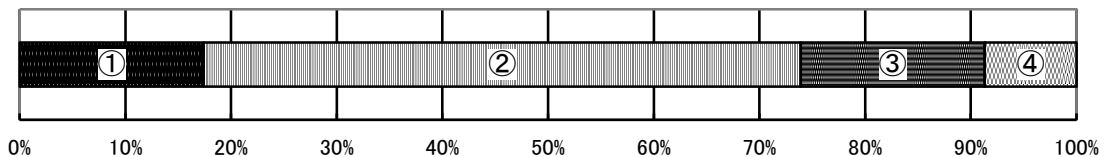
- 5 レポートの添削(てんさく、採点・コメント等)についてあてはまるものをいくつでも選んでください

①丁寧でわかりやすい ②やる気が出てくる ③講評(コメントなど)を読むのが楽しみである  
 ④レポートの課題などが丁寧に書かれている ⑤まあまあ満足している ⑥特に感想はない  
 ⑦やや不満である ⑧とても不満である



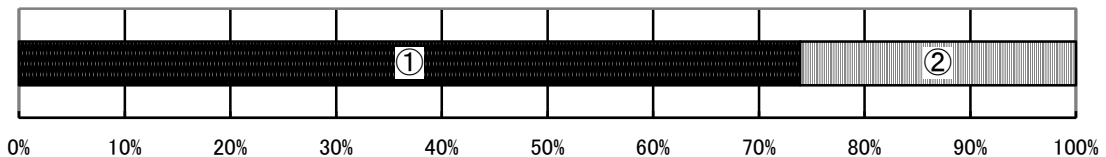
- 6 各科目の単位の取得は比較的簡単だったと思う

①良くそう思う ②どちらかといえばそう思う ③どちらかといえばそう思わない ④まったくそう思わない



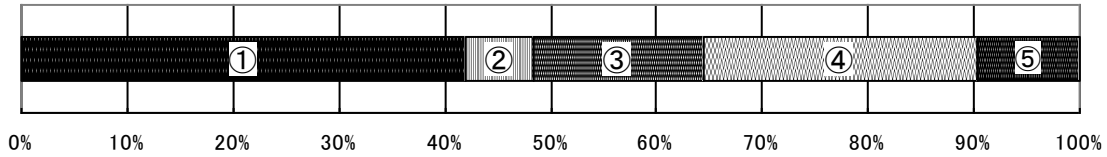
- 7 スクーリングは学習を進める上で役に立ったと思う

①良くそう思う ②どちらかといえばそう思う ③どちらかといえばそう思わない ④まったくそう思わない



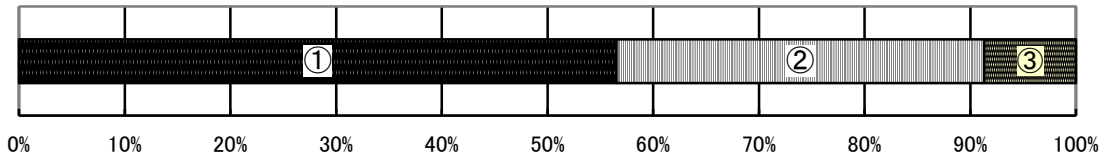
8 あなたがスクーリングでの授業に期待していたことは何ですか

- ①レポート作成のための学習 ②教科書の内容を更に深めた内容  
③勉強をする楽しさ・喜び ④疑問点の解消 ⑤特にない



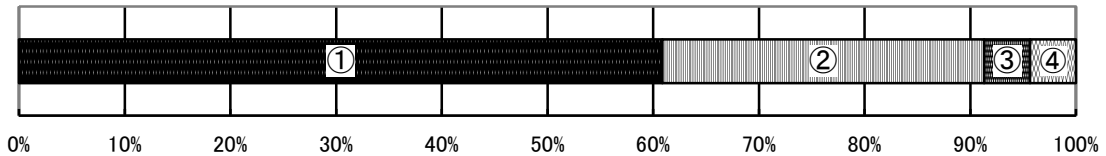
9 生徒の経済状態にあわせた適切な支援が行なわれていたと思う

- ①良くそう思う ②どちらかといえばそう思う ③どちらかといえばそう思わない ④まったくそう思わない



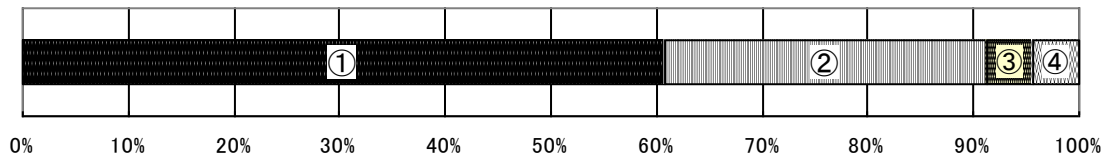
10 本校で受けた進路指導には満足している

- ①良くそう思う ②どちらかといえばそう思う ③どちらかといえばそう思わない ④まったくそう思わない



11 本校の生活指導は生徒の状況にあわせて適切に行なわれていたと思う

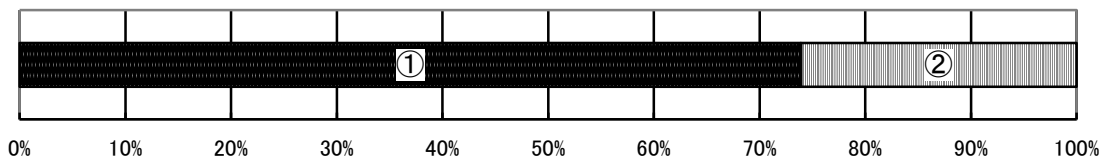
- ①良くそう思う ②どちらかといえばそう思う ③どちらかといえばそう思わない ④まったくそう思わない



Q3 通信制高校在学経験への評価について

12 筑摩高校通信制に在学して、全体的には満足している

- ①良くそう思う ②どちらかといえばそう思う ③どちらかといえばそう思わない ④まったくそう思わない



13 12で①・②を選んだ人はあてはまるものを、いくつでも選んでください

- ①通信制のレポートとスクーリングという学習方法が自分に合っているから  
②予定通りに学習や単位の修得が進んだから ③先生の指導がよいから ④スクーリングが楽しいから  
⑤自分にあったペースで勉強できるから ⑥いろいろな人と出会うことができるから ⑦経費が安いから

